

# 令和5年 12月定例会

## 令和5年度 一般会計補正予算(第5号)

補正後  
累計 **2兆2,593億9,489万5千円**

物価高騰の影響を受ける生活者・  
事業者に対する緊急支援  
**90億8,017万6千円**

物価高騰の影響を受けにくい  
経営体質への転換を促す支援  
**21億6,517万6千円**

その他の総合経済対策に  
対応した補正予算  
**2億5,180万円**

### 埼玉県の物価高騰対策(抜粋)

#### ひとり親家庭等に対する受験料等の支援

**1,171万5千円**

経済的課題を抱えるひとり親家庭等の世帯に対し、大学等の受験料や模試費用などの支援を行う市町村への補助

受験料

模試費用

【高校3年生 上限】 【高校3年生 上限】 【中学3年生 上限】

**53,000円 8,000円 6,000円**

長期休暇の学習支援日数増加分に対する費用加算



#### トラック運送事業者に対する支援

**23億2,800万円**

燃料価格高騰の影響を緩和するため、緊急的措置としてトラック運送事業者に対して補助



貨物自動車

貨物軽自動車

**20,000円/台**

**7,000円/台**

#### LPガスを使用する一般消費者等に対する支援

**31億8,743万7千円**

#### 卸売市場、施設園芸農家、畜産農家に対する支援

**6億218万1千円**

### 高温などによる水稲及び大豆の被害への対応

#### 農業災害対策特別措置条例に基づく支援

【特別災害の指定 令和5年11月21日】



**9,676万5千円**



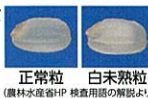
- 6~9月の平均気温が観測史上最高となる異常な高温
- 県内の一部では7月の降水量が観測史上最少
- 高温や干ばつによる県内農作物への甚大な被害が発生



農業災害対策特別措置条例に基づく特別災害に指定

#### 県内の農作物の被害状況

【水稲】 高温の影響で米の粒の一部が白くなる白未熟粒の米が発生  
被害面積: **1,221ha(速報値)**



【大豆】 高温・干ばつの影響で十分に成熟しない豆が発生  
被害面積: **307ha(速報値)**



#### 補助内容等

次期作作付に係る経費を支援する市町村に対して補助

支援対象: 高温・干ばつにより被害を受けた農業者

補助対象: 種苗、肥料購入経費

事業主体: 市町村

負担区分: 県1/2、市町村1/2



#### 対象地域

県内全市町村

#### 事業スキーム



(高温・干ばつの影響で被害を受けた地域)

※市町村に対する補助額が10万円未満の場合は適用除外

討議資料

263-2  
自民党



郷土の声を県政に!!

# 行田市選出の県議 2期目が始動!

2023年活動実績

ジェイアールバス関東(株)  
秩父鉄道観光バス(株)  
アライアンス運行事業

毎日1便!

行田市駅～伊香保・草津  
往復直通高速バス  
令和6年1月中旬  
運行開始予定

是非ご活用ください!!



行田市長に事業の説明と広報についてお願いしました。

新規高速バス運行プラン(予定)の提案

【埼玉エリア】			【群馬エリア】		
7:40	8:10	8:40	10:30	10:33	12:00
加須駅 北口	行田市駅 南口	熊谷駅 南口	伊香保 温泉 (見晴下)	伊香保 石段街	草津温泉 バスターミナル
18:10	17:40	17:10	15:13	15:10	13:50

埼玉県自民党県議団

埼玉県議会93名中  
58名所属の最大会派



埼玉県庁前にて集合写真

## 県と行田市を繋ぐ架け橋として



県に対して行田市の要望も随時伝えております。大野知事として手を取り合い地域の発展を進めます!

郷土の声を  
県政に!!



柿の種  
架け橋  
プロジェクト

道路や通学路の  
安全確保



荒木地区  
県道128号熊谷羽生線  
道路脇の改修



皿尾地区  
県道303号弥藤吾行田線  
通学路の修繕



## プロフィール

柿沼貴志 (かきぬま たかし/48歳 A型)

- ・平成23年35歳の時に行田市議会議員選挙に初挑戦し1,759票の信託をいただき初当選。
- ・平成27年39歳の時に県議選に初挑戦12,752票をいただいたものの432票差で次点。4年後を目指し活動を続ける。
- ・平成31年43歳の時に「今度こそ」と県議選に再挑戦、15,253票の信託をいただき3,218票差で初当選。
- ・令和5年47歳の時に2期目へ挑戦、17,154票の信託をいただき9,293票差で当選。
- ・現在埼玉県議会最大会派自民党県議団で活動中。
- ・福祉保健医療委員会副委員長を務める。

## 地域活動

- ・星河地区青少年育成会/顧問
- ・星河地区体協/顧問
- ・東栄地区自治会/常任理事
- ・行田商工会青年部所属
- ・行田市空手道連盟評議員



秋の全国交通安全運動出発式で一日警察署長の鳥居みゆきさんと行田市長と

埼玉県議会  
柿沼貴志 事務所



〒361-0077 行田市忍2-17-12  
TEL 048-554-1377  
e-mail: takashi-kakinuma@mbr.nifty.com

ブログ は 柿沼貴志 検索

日々の取り組みや自身の思いなど様々な情報を発信しています。

柿沼貴志ホームページはこちらからチェック▶



令和6年  
2月定例会

令和6年度当初予算

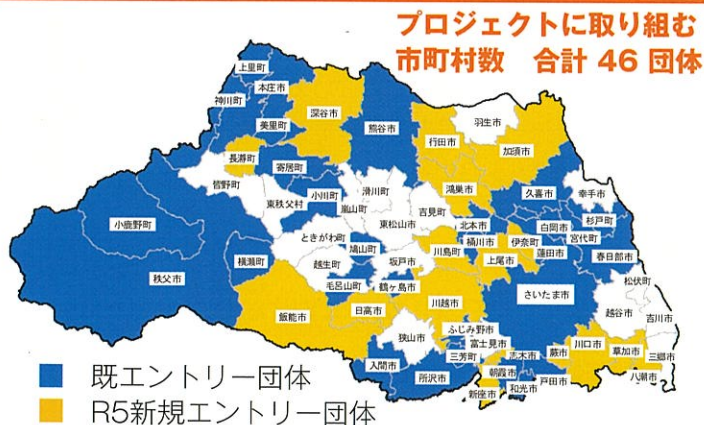
一般会計 2兆 1,197 億 4,400 万円 前年度 ▲4.1%

(全会計合計 3兆 5,545 億 2,912 万 4 千円) 前年度 ▲2.8%

13か月予算による防災・減災、国土強靱化等の推進 (同時提案)  
(令和5年度2月補正) 一般会計 319 億 5,822 万円

持続可能なまちづくりと経済成長の実現

埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進



- ◆ 市町村・企業等の交流機会拡大とマッチング強化
- ◆ プロジェクトに取り組む市町村への補助

①事業化検討補助	②事業推進補助
補助率 1/2、補助上限 500万円 まちづくりの事業化に向けた検討費用	補助率1/2、補助上限 5,000万円 まちづくりに関するソフト・ハード事業

◆ プロジェクトを加速させる新たな市町村支援

- ・ 認持続可能な地域公共交通ネットワーク構築の取組への支援強化
- ・ 知症高齢者グループホーム等の整備促進
- ・ こどもの居場所に機能を追加した新たな子供支援活動拠点の整備促進
- ・ 商店街の空き店舗活用促進
- ・ 空き家バンクを通じた空き家利活用促進

支え合い魅力あふれる地域社会の構築

未来の県庁・新しい働き方の実現



- ・ 「未来の県庁の先行モデル」となる北部地域振興交流拠点の基本構想の策定
- ・ 職員のワークエンゲージメントを向上させるABW型オフィスを整備

防災・減災、国土強靱化の推進

行田市下忍調節池 令和5年度埼玉県一般会計補正予算(第6号) 319 億 5,822 万円



- ◆ 調節池整備の前倒し  
河川事業 一部例として  
行田市忍川調節池整備前倒し

柿沼 貴志  
かきぬま たかし

希望の芽を出せ柿の種



# 柿沼貴志 活動記録



賀詞交歓会で知事と



行田市消防出初式



知事室にて南河原商工会中小企業庁長官賞報告



行田県土にて打合せ



本会議で委員会報告



行田市駅にて行田市長と秩父鉄道観光バス「ゆめぐり埼玉号」運行初日セレモニー



JR浦和駅前にて能登半島地震被災者支援募金活動



新しい居場所  
忍・行田  
公民館にて  
毎月第四水曜  
日開催される  
「コペル君こ  
ども食堂」の  
お手伝い

柿の種  
架け橋  
プロジェクト

行田市立北小学校通学路  
本応院前 before




after  
横断歩道の設置

## プロフィール

### 柿沼貴志 (かきぬまたかし/48歳 A型)

- ・昭和50年11月11日生まれ 地元小中学校～羽生第一高校
- ・野球少年、高校からは空手道に励む。県代表選手に選出
- ・35歳 H23年 行田市議会議員選挙 初当選 1,759票
- ・39歳 H27年 埼玉県議会議員選挙 次点 12,752票
- ・43歳 H31年 埼玉県議会議員選挙 初当選 15,253票
- ・47歳 R 5年 埼玉県議会議員選挙 2期目当選 17,154票
- ・現在埼玉県議会最大会派自民党県議団として活動中
- ・福祉保健医療常任委員会 副委員長
- ・駅頭、辻立ちには12年で1,200回を超え継続中！
- 【趣味】ゴルフ、ランニング、野球、自転車、献血
- 【信条】先人の思いを受け継ぎ次世代に勇気と誇りを繋ぐ

## 地域活動

- ・行田市野球連盟/顧問・星河地区青少年育成会/顧問
- ・星河地区体育協会/顧問・東栄地区自治会/常任理事
- ・行田市空手道連盟/評議員・行田商工会青年部所属

## 柿沼貴志県議会議員事務所

〒361-0077 埼玉県行田市忍2-7-12

mail [takashi-kakinuma@mbr.nifty.com](mailto:takashi-kakinuma@mbr.nifty.com)

TEL 048-554-1377

FAX 048-577-3154

各種SNS  
更新中！



詳しくはホームページをご覧ください

[kakinuma-takashi.com](http://kakinuma-takashi.com)

柿沼貴志 かきぬまたかし 検索



# 埼玉県議会議員

# 金子ゆう太

発行：埼玉県議会自由民主党議員団

## 県政報告

### 討議資料 県政 vol.1



プロフィール  
鴻巣ひかり幼稚園卒園、鴻巣市立田間宮小学校卒業、鴻巣市立鴻巣西中学校卒業  
明治大学付属明治高等学校卒業、明治大学国際日本学部卒業  
フロリダ大学語学留学、フロリダディズニーワールドICP、ソフトバンク株式会社 元社員  
有限会社金子製菓、前鴻巣市議会議員

## 4月9日 投票！ 埼玉県議会議員選挙 **14,101** 票で **当選** 致しました！

激戦の9日間。  
地域の皆さん、友人、  
家族と戦い抜きました！

大変多くの皆様にご支持いただき、県議会議員に就任致しました。私の支援者は、地域のおじさん・おばさん、同級生や同級生の両親、家族親戚などの一市民の皆さんでした。私が県議になって、個人的な利益がある方はゼロ。純粋な仲間たちでした。選挙初めての方も多く、手作り選挙。だから、私は市民の利益だけを考えて県を動かすことができます。市議時代と変わらず、どんなご意見でもしっかりと県政に反映し、顔の見える活動を続けていきます。  
**皆さん、新時代の鴻巣を築いていきましょう！！**



## 埼玉県議会 5月臨時会 & 6月定例会開催！



県議就任後、2度の議会が開催されました。県議会の定数は93ですが、私が最年少ということで大変緊張しました。下記委員会に所属し、質問や提言を行いました。詳しくは裏面にて記載いたします。

- ◆所属委員会  
県土都市整備常任委員会 (河川、県道、下水道、公園管理など)  
少子・高齢社会対策特別委員会 (少子高齢化、地域医療、障がい者政策など)



## 議案ピックアップ！

◆新議長、副議長が決定！！



副議長は  
県政史上初の女性！  
岡田静佳議員  
(所沢市選出)



新議長に  
立石泰広議員  
(川口市選出)

## 補正予算

### 183億8,387万9千円が成立！

ポストコロナを意識した中小企業の皆さんへの支援策、子育て支援策、農業者への支援策が可決しました。

- LPガスを使用する一般消費者等に対する支援・・・40億7,029万円
- 学校給食等の物価高騰に直面する保護者等に対する支援・・・9,003万1千円
- 子供の居場所づくり拡大への支援強化・・・2億3,209万2千円
- 特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援・・・38億4,110万円
- 福祉施設、医療施設等に対する支援・・・70億1,102万7千円
- 地域公共交通事業者に対する支援・・・3億2,156万4千円
- 畜産農家・酪農家に対する支援・・・3億6,822万円
- 中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援・・・14億7,463万7千円 など



詳細は  
←

# ◆急な中止判断に喝！！

# ポストコロナ、障がい者政策へ提言

## 中止「迷惑かけた」

### 県議会委 水着撮影会で管理者

6月定例県議会が3日、県の騒動について「急な中止決定は迷惑をかけた」と、世間を騒がせた。県議会の審議で、水着撮影会（杉田茂実 定で迷惑をかけ、世間を騒がせた）と関係し、キャンセル（安藤委員が参考人として出席、指定管理を行つていない）について弁護士（中村美智子）の指摘を受けた。安藤委員は、4月にしら

県営公園での水着撮影会が開催数日前に、管理者である埼玉県公園緑地協会から急に中止を言い渡された件。委員会にて、理事長の参考人招致を委員長に申し入れし、理事長への質疑を実現しました。急な中止判断について、事業者や県民に迷惑をかけた点や事業者への補償などしっかり

行う点を理事長から答弁として引き出すことができました。また、今後しっかりと専門家を入れてルール作成することを要望致しました。おかしな判断が行われているものに対しては、しっかりとチェックし、県民や民間事業者が安心して利用できる環境づくりを推進していきます。

金子裕太委員（自民）は表現の自由や職業選択の自由が保障されていると指摘。田並高明委員（民主）は「オーストラリアは嫌いな言えないモラルや、お金を払っているからと迷惑を要求する撮影者もいる」と指摘。個人的には県の施設でやらなくてもと思う」と述べた。中村美智子委員（維新）は「過激な写真が見えないよう撮影者のSNS投稿

17月4日埼玉新聞朝刊より



所属する特別委員会にて、コロナに対する対応や障がい者政策について審議致しました。委員会での審査を行う中でまだ足りていない点を議論し、最終的に以下提言を致しました。

### ◆コロナ対策への提言

コロナ禍で得た知見を感染症予防計画にしっかりと反映し、次世代に知見を継承していくこと

### ◆障がい者政策への提言

①重曹的支援体制構築推進と利用者の皆さんをスムーズに支援に結びつけるため、今一度の課題整理と県として各市町村への支援を強化すること

②手話通訳者育成強化のため、講座のさらなる開設、処遇改善のため市町村に対して正規職員として採用するよう求めしていくこと、県としても取り組むこと。

# 県議会、服装自由化へ！



この度「ネクタイ・上着」などという旧来的なルールが見直され、県議会での服装が自由化されました。「ネクタイを着用する男性議員を念頭にしており時代に合わない」点が指摘され、多様性に配慮する目的で変更。良識の範囲内で動きやすい服装が可能になりました。

# 小倉少子化担当大臣に直接質問！



4月から「子どもまんなか社会」を実現するため設置された子ども家庭庁の政策説明を小倉担当大臣より受けました。その中で当事者世代として、日頃から様々な要望をいただいておりますので、皆さんからいただいた意見をストレートに大臣に質問いたしました。障がい児をお持ちの方からいただいた保育園

経済成長実現と少子化対策を「車の両輪」に

経済成長の実現 → 少子化対策 → 若者・子育て世代の所得を伸ばす

「3兆円半ば」の規模

スピード感

や幼稚園などをたらい回しにされる点を取り上げ、加配について柔軟に対応してほしい点を訴えました。また、他の子育て世代議員からも育児休暇への対応などという点の質問がありました。

シェイクアウト埼玉

毎月一回の実施

令和5年9月1日 11時58分

あなたがいるその場所

1 必ず早く

2 目を守り

3 しゃべらない

4 しゃべらない

5 しゃべらない

6 しゃべらない

7 しゃべらない

8 しゃべらない

9 しゃべらない

10 しゃべらない

11 しゃべらない

12 しゃべらない

13 しゃべらない

14 しゃべらない

15 しゃべらない

16 しゃべらない

17 しゃべらない

18 しゃべらない

19 しゃべらない

20 しゃべらない

21 しゃべらない

22 しゃべらない

23 しゃべらない

24 しゃべらない

25 しゃべらない

26 しゃべらない

27 しゃべらない

28 しゃべらない

29 しゃべらない

30 しゃべらない

31 しゃべらない

32 しゃべらない

33 しゃべらない

34 しゃべらない

35 しゃべらない

36 しゃべらない

37 しゃべらない

38 しゃべらない

39 しゃべらない

40 しゃべらない

41 しゃべらない

42 しゃべらない

43 しゃべらない

44 しゃべらない

45 しゃべらない

46 しゃべらない

47 しゃべらない

48 しゃべらない

49 しゃべらない

50 しゃべらない

51 しゃべらない

52 しゃべらない

53 しゃべらない

54 しゃべらない

55 しゃべらない

56 しゃべらない

57 しゃべらない

58 しゃべらない

59 しゃべらない

60 しゃべらない

61 しゃべらない

62 しゃべらない

63 しゃべらない

64 しゃべらない

65 しゃべらない

66 しゃべらない

67 しゃべらない

68 しゃべらない

69 しゃべらない

70 しゃべらない

71 しゃべらない

72 しゃべらない

73 しゃべらない

74 しゃべらない

75 しゃべらない

76 しゃべらない

77 しゃべらない

78 しゃべらない

79 しゃべらない

80 しゃべらない

81 しゃべらない

82 しゃべらない

83 しゃべらない

84 しゃべらない

85 しゃべらない

86 しゃべらない

87 しゃべらない

88 しゃべらない

89 しゃべらない

90 しゃべらない

91 しゃべらない

92 しゃべらない

93 しゃべらない

94 しゃべらない

95 しゃべらない

96 しゃべらない

97 しゃべらない

98 しゃべらない

99 しゃべらない

100 しゃべらない

## 全国初！県議会主導の避難訓練！！

今年は大東大震災から100年になる年です。埼玉県は比較的災害が少ない地ですが、関東での地震リスクは日に日に増しているといわれています。このたび、県議会主導での訓練を実施いたします。今一度ご自身の周りの環境や避難行動の確認のための訓練をお願い致します。

←から登録をお願いします！

## 大間近隣公園オープン！！

6月3日に新たな公園が大間にオープンしました。誰もが楽しめる公園を目指しました。



## 「こうのとりのモチーフの新酒発売！

鴻巣から地酒が誕生！鴻巣市商工会館で記者発表が行われました。贈り物等に最適ですね！

純米酒「天空の里こうのとりのり」  
詳細はコチラ！

【相談・ご要望・議会で取り上げてほしいこと】なんでもお気軽にご相談ください(^o^)  
金子ゆう太県政調査事務所：鴻巣市大間 798-3 TEL 048-594-9921 FAX 048-594-9962  
Line: yuta.kaneko TEL: 080-4665-3056 Mail: yuta.kaneko01@gmail.com

埼玉県議会議員

金子ゆう太

発行：埼玉県議会自由民主党議員団

県政報告

討議資料 県政 vol.2



鴻巣の元気担当!

プロフィール 鴻巣ひかり幼稚園卒園、鴻巣市立田間宮小学校卒業、鴻巣市立鴻巣西中学校卒業、明治大学付属明治高等学校卒業、明治大学国際日本学部卒業、フロリダ大学語学留学、フロリダディズニーワールドDIP、ソフトバンク株式会社 元社員、有限会社金子製豊、前鴻巣市議会議員、鴻巣北本青年会議所、鴻巣市商工会青年部

能登半島地震により、亡くなられた皆様に心からお悔やみを申し上げますと共に、今なお厳しい状況下で避難を続ける皆様にお見舞い申し上げます。埼玉県としては、現地からの要請により現地への職員派遣や、県営住宅の提供、災害派遣医療チーム (DMAT) の派遣を随時行い、一早い復旧に向けて支援を行っております。

私個人としては、地元所属団体での支援物資の取りまとめや義援金の募金活動を行ってまいりました。あらためて、日頃からの地域とのコミュニケーションの大切さと有事を想定してのシミュレーションの大切さを感じました。被災地の一早い復興のため、埼玉県としてできることをしっかりと協議する同時に、既存の防災計画を今一度点検してまいります。ぜひ、皆さんも平時より備えをいただけますと幸いです。



平時からの情報収集先↓



能登半島地震への埼玉県対応状況

石川県七尾市への職員派遣



精神医療チーム (DPAT) や医療チーム (DMAT) を派遣



◆その他

- 埼玉県県警航空隊など出動
公営住宅の提供開始
支援物資提供 など

埼玉県議会12月定例会議案ピックアップ

新たな物価高支援策、夏の異常な暑さによる農作物被害への支援策を可決!!

LPガス一般消費者等への支援

対象者：県内でLPガスを利用の148万世帯
支援金額：1世帯当たり上限2,300円



トラック運送事業者 地域公共事業者への支援

◆補助内容
貨物自動車：20,000円/台
貨物軽自動車：7,000円/台
乗合バス：40,000円/台
タクシー：5,000円/台



高温による農作物被害への支援

昨年の高温・干ばつを特別災害に指定



◆支援対象：被害を受けた農業者
◆補助対象：種苗、肥料購入経費
◆負担区分：県1/2、市町村1/2

支援策合計約116億円!! 申請方法や、詳細はお気軽にお問い合わせください!!

中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援

中小企業等の体質改善とCO2排出削減のため、省エネ・再エネ設備の導入費用を補助



補助対象：15年以上使用した空調設備等の高効率設備への更新、蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備等の導入
補助率：1/2 補助上限額：500万円

施設園芸農家の省エネ転換への支援

省エネ型施設園芸への転換を進めるため、燃料削減に必要な省エネ設備等の導入費用を補助



補助対象：施設園芸農家が導入する省エネ設備、被覆資材等
補助率：1/2
補助上限額：1,000万円、100万円

その他支援策

- ひとり親家庭等に対する受験料等の支援
福祉施設、医療施設、私立学校等に対する支援
卸売市場、施設園芸農家、畜産農家に対する支援
中小企業等における原材料の転換等の支援



## 県議会で初の一般質問！ 平成生まれとして初の登壇となりました！！

市議会では、議会毎に一般質問ができますが、県議会は会派毎に割当があり4年間で数回のチャンスしかありません。今回初登壇することができましたので、公約に掲げた政策を鴻巣市をより発展させるため、大野知事や各部長に質問・提案をいたしました。日頃から市民の皆さんにいただく要望をより細かく調査を行い、前に進めることができました。詳細は次号にて掲載いたします。

## 一般質問項目

1. 知事公約について～県庁舎建替の今後は～
2. ICT 教育推進について
3. 障がい児支援の拡充について
4. 花き産業支援の促進について
5. 手話普及の推進と聴覚障がい者支援について
6. 学校栄養職員増員について
7. 県道東松山鴻巣線、荒川に架かる御成橋の4車線化について
8. 県道鴻巣川島線、JR 高崎線（箕田）との立体交差について

## 令和4年度埼玉県決算認定！各事業への提言！！



埼玉県議会決算特別委員会が行われ、委員として任命されました。決算特別委員会では、令和4年度に行われた県の事業に対して全ての部局の事業に対して3週間近くかけて審査を行いました。

自身が所属する委員会以外の事業について再度見直すことができ、鴻巣市に関係する事業については進捗も含め詳細を確認させていただきました。

また、事業に対し、議員からの提言が可能となります。私から**県央地域の医療課題や子育て・福祉支援策、企業支援策**などより良い事業構築を求めました。

## 議員提案 埼玉県思いやり駐車制度はじまる！



### 埼玉県思いやり駐車制度とは (パーキング・パーミット制度)

障害のある方や要介護高齢者、妊産婦の方など歩行が困難な方や移動の際に配慮が必要な方のための駐車区画について、対象者に利用証を交付することで、区画の適正利用を推進する制度です。

#### 利用証(3種類)

(駐車時にルームミラーに掲示)



車椅子  
利用者用



その他の高齢者、  
障害者等用



妊産婦、  
けが人等用

#### 利用できる駐車区画 (イメージ)



#### 【窓口申請】

鴻巣市の皆さんは、鴻巣市役所各窓口にて、申請が可能です。QRコードのホームページよりご確認ください。



#### 【電子・郵送申請】

県福祉政策課で電子申請、郵送申請を受け付けています。QRコードより、ご確認ください。



電子申請は  
こちらから

【相談・ご要望・議会で取り上げてほしいこと】なんでもお気軽にご相談ください(^o^)

金子ゆう太県政調査事務所：鴻巣市大間 798-3 TEL 048-594-9921 FAX 048-594-9962

Line: yuta.kaneko TEL: 080-4665-3056 Mail: yuta.kaneko01@gmail.com



埼玉県議会議員

金子ゆう太

発行：埼玉県議会自由民主党議員団

県政報告

討議資料 県政 vol.3



鴻巣の元気担当!

プロフィール  
鴻巣ひかり幼稚園卒園、鴻巣市立田間宮小学校卒業、鴻巣市立鴻巣西中学校卒業  
明治大学付属明治高等学校卒業、明治大学国際日本学部卒業  
フロリダ大学語学留学、フロリダディズニーワールドICP、ソフトバンク株式会社 元社員  
有限会社金子製畳、前鴻巣市議会議員、鴻巣北本青年会議所、鴻巣市商工会青年部

## こども・若者政策への意見聴取始まる!

こども園等県内事業者の皆さん



鴻巣市 PTA 連合会の皆さん



こども家庭庁



現在我が会派では、埼玉県におけるこども政策の充実を目指し、様々な関連団体からの意見聴取を進めています。地元の PTA や埼玉県の保育協議会などのこども関連施設団体、そしてこども家庭庁に対して広範なヒアリングを行っています。これにより、現場の声を直接反映させた政策立案を推進しています。各団体からは、保育の現場で直面している具体的な課題や改善点、また、子どもたちの健やかな成長を支えるための具体的なニーズなど、多様な意見を頂いています。例えば、保育士の労働環境改善や子どもたちの安全対策、教育の質の向上など、多岐にわたる提案が寄せられています。これらの意見を基に、具体的な施策を検討中です。さらに、こども家庭庁との連携を強化し、国と地方が一体となってこども政策を推進する体制を整えています。今後も継続して意見を集約し、地域全体で子どもたちを支える仕組みを構築するために尽力してまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 令和6年度 埼玉県の取り組みピックアップ

### 災害対応力の底上げ 3,411万円

- ◆ 埼玉版FEMAの推進
  - ・既存シナリオのブラッシュアップと、新たに「林野火災」のシナリオを作成し、図上訓練を実施
  - ・指揮命令権者訓練の実施
    - > 県全体の危機管理、災害対応力の強化
- ◆ ドローンを活用した災害現場上空観測の実証実験
  - ・災害発生時に、ドローンによる災害現場の上空観測を実施
    - > 迅速・確かな災害対応への有効性を検証
- ◆ ジェンダー視点による避難所開設・運営の充実強化
  - ・県標準手引き及び映像資料の作成
  - ・手引きに基づく市町村版マニュアルを全市町村で策定

### 人材の確保・定着対策の推進 8億3,121万5千円

- ◆ 医学生への奨学金貸与枠の拡充
  - ・県内の医師不足地域等に勤務することを条件とする奨学金の新規貸与枠（地域枠）を拡大 7大学 45名 ▶ 8大学 47名
- ◆ ICT導入による看護業務効率化の支援
  - ・県内病院にアドバイザーを派遣
  - ・モデル施設の好事例を横展開
- ◆ 地域医療体制の充実 3億3,123万3千円
  - ◆ 救急電話相談・救急搬送体制の強化
    - ・救急電話相談#7119の体制強化
    - ・救急医療情報システムに画像等の送信機能を追加
  - ◆ がん患者のQOL向上
    - ・ウィッグ等のアピアランスケア用品購入費用を助成する市町村を支援
    - ・AYA世代終末期患者の在宅療養費用を助成する市町村を支援

## 委員会視察へ！ 開通間近の大滝トンネルを視察しました！

県土都市整備委員会は一般国道 140 号大滝トンネル（秩父市）と秩父県土整備事務所を視察しました。視察先の概要と視察内容について報告いたします。大滝トンネルは、秩父市荒川白久から秩父市大滝までの約 2.4km（うちトンネルは約 2km）の区間で、幅員 10.0m、2 車線のトンネルです。トンネルの掘削は令和 4 年 5 月 13 日に開始され、令和 5 年 12 月 25 日時点で 2,015m まで達し、完了まで残り 38m となっています。

大滝トンネルの整備により、現道の危険区域約 7km の区間を約 2km のトンネルで通行することが可能となり、安全性の向上や地域防災力の強化が期待されます。また、落石や斜面崩壊の多い現道区間に代わり、迅速な避難や救援物資の輸送が可能となり、災害に強い道路整備が推進されます。さらに、トンネル整備により、三峰神社や三十槌の氷柱などの観光スポットへのアクセスが改善され、観光客の増加が見込まれるほか、埼玉県と山梨県を結ぶ西関東連絡道路の利便性も向上し、広範囲での人の交流や物流の活性化が期待されます。



## 拉致問題解決のため、プロジェクト始動！！



このたび、拉致問題解決プロジェクトチーム（PT）が発足し、私は副事務局長として活動を開始いたしました。本 PT は、県議団内で立ち上げられ、拉致問題の解決に向けた具体的な取り組みを推進してまいります。2 月 26 日には、東京都足立区を視察し、啓発推進条例の制定経緯やその後の取り組みについて学びました。足立区では、ポスター配布や講演会、学校でのアニメ視聴、庁舎への横断幕掲示などを通じて、拉致問題の啓発活動を行っていますが、若年者への啓発の強化が課題とされています。今後、埼玉県でも啓発活動を進めるとともに、実効性のあるアクションを考え、県民の皆様とともに拉致問題の解決を目指して全力を尽くしてまいります。

## 鴻巣市版スーパー・シティプロジェクト

埼玉県が進めるスーパー・シティプロジェクトに鴻巣市もエントリーをいたしました！！鴻巣市では、コウノトリと共生する豊かな自然環境を基盤に、都市機能の集約と農業振興を進めるスーパー・シティプロジェクトを推進しています。市全域を対象に、にぎわいの創出と利便性の向上を目指し、持続可能な社会を実現する取り組みを展開していきます。



鴻巣市版スーパー・シティプロジェクトエントリーシート

鴻巣市 市全域

鴻巣市版スーパー・シティプロジェクト ～「人にも生きものにもやさしい コウノトリの里 こうのす」の実現～

コウノトリと共生できる豊かな自然環境づくりをベースに、本市の都市部と広大な農地が占める周辺部それぞれの特性を活かしながら、鴻巣駅周辺エリアにおける都市機能の集約と農業振興拠点としての「(仮称)道の駅こうのす」の整備を進めることで、にぎわいの創出と利便性が高くなり安心して暮らせる「人にもやさしいまち」を目指します。

- ・高い地域経済競争率
- ・農業・商業の抱い手不足
- ・短少高齢化による交通弱者の増加と公共交通の重要性の増大
- ・激甚化、頻発化する自然災害への備え

ターゲット(課題)	主要対策	期待したい効果・達成度	予定した事業の進捗状況(2024年度)
地域特性を活かした拠点の形成とにぎわいのあるまちづくり	鴻巣駅周辺における低層利用地、空き家・空き店舗の活用促進と公共施設の集約を図り、花で彩られたウォークアブルまちの形成 歩いて暮らせるコンパクトで豊かな市街地の形成 商業集積、にぎわい創出、魅力発信などの拠点施設となる道の駅の整備	地域振興の活用 空き家・空き店舗活用 集合体のにぎわい創出 公共交通の集約	
デジタル技術を活用した情報発信と持続可能な産業・社会の実現	道の駅におけるデジタル技術を活用した物産品の情報発信の推進 観光客の誘引や観光情報の発信 持続可能な農業の発展に向けたスマート農業の導入支援 AIを活用したデマンド交通の運行や自動運転技術の導入による地域振興の充実	デジタル技術を活用した地域の魅力発信 スマート農業 効率的な公共交通の提供 自動運転技術	
災害時における電源確保とBCP対策によるレジリエンスの強化	公共施設における再生可能エネルギーを活用した発電・蓄電 公務車やコミュニティバスへのEV化と公共施設におけるEV充電設備の整備 低炭素システムの構築による緊急時における継続的な市民サービスの確保	再生可能エネルギー活用・設備の導入 EV充電設備の導入	

【相談・ご要望・議会で取り上げてほしいこと】 なんでもお気軽にご相談ください(^o^)  
金子ゆう太県政調査事務所：鴻巣市大間 798-3 TEL 048-594-9921 FAX 048-594-9962  
Line: yuta.kaneko TEL: 080-4665-3056 Mail: yuta.kaneko01@gmail.com

# かみお 神尾たかよし NEWS



令和5年  
4月12日

95号

## 県政報告

埼玉県議会自由民主党議員団 副団長

令和元年度 埼玉県議会議長 (第122代)

令和4年度  
所属委員会

●常任委員会/環境農林常任委員会

●特別委員会/自然再生・循環社会対策特別委員会

県議会 2月定例会

(2023年2月20日～3月17日)

36日間開催

令和5年度一般会計予算

# 2兆2,110億円9,500万円を計上

## 皆様の声を県政に活かし持続可能な発展を!

県議会2月定例会(2月20日開会～3月17日閉会)は、令和5年度一般会計当初予算(案)2兆2,110億9,500万円の計上について審議しました。

私たち自民党県議団は昨年秋、**ポストコロナを見据え地域経済の活性化に全力で取り組むべき**と政策大綱にまとめ、大野知事に要望してきました。令和5年度当初予算は、私たちの主張がある程度反映された内容となりました。

埼玉県議会議員

神尾高善



大野知事とも政策協力

## パーキング・パーミット制度の導入に合わせ 自民党県議団が条例の改正を提案

私たち自民党県議団はパーキングパーミット制度の本県での導入に向け、昨年の秋からプロジェクトチームを立ち上げて審議を進め、2月定例会において「埼玉県福祉のまちづくり条例の一部改正」を提案しました。条例では、制度の主旨を県民に分かりやすく告知することをはじめ、実行力のある取り組みを県

や事業者等にもとめています。

※パーキングパーミットとは、障害者用の駐車施設を必要とする人に利用証(許可証)を交付し、駐車車両を識別できるようにして許可車両以外の不正駐車を防ぐ制度です。

🚗 駐車場 必要な人のために  
空けておこう



申請書使用後は、廃棄するために広いスペースが必要です。盗難の危険は利用できないことに十分配慮する必要があります。

埼玉県  
自民党県議団  
提案

## 事業の執行に適切な対応を求める附帯決議

「第1号議案 令和5年度埼玉県一般会計予算」については、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されることに伴い、約3年間続いたコロナ禍での社会生活は新たな局面を迎えるが、ロシアのウクライナ侵略に起因する物価高騰等によって、財政運営には大きな懸念がある。

こうした先行き不透明な社会情勢の中、正に持続可能な誰一人取り残さない社会の構築が不可欠であるが、政策の実効性に懸念を抱かざるを得ない事業が散見された。

ついては、事業の必要性や執行方法について十分検討し、適切な対応を求めるものである。

1. 県証紙廃止後の収納については、コストが増大しているとともに、利用者の真の利便性を踏まえているとは言えない。未来像を見据えてバックキャストの発想で確実に進めること。
2. 県庁舎の再整備に当たっては、他の拠点整備に影響を与えることのないよう早期に目標期限を定めること。
3. 大宮公園陸上競技場兼双輪場については、老朽化により陸上競技場としての機能は既に喪失しているとともに今後のコストの増大が明らかであり、大宮スーパー・ボールパーク構想の阻害要因となっている。大宮公園陸上競技場兼双輪場の使用期限を明確にするとともに、民間資金・ノウハウを活用した施設整備を前提に検討し、それらを活用できない場合は一場体制も視野に期限を決めて検討すること。

4. 性の多様性を尊重した社会づくりの推進のため、県として、電子申請等の当事者が利用しやすいパートナーシップ及びファミリーシップ届出制度の導入を検討すること。
5. 埼玉版スーパーシティプロジェクトの目指すコンパクトで持続可能なまちづくりについて、明確な将来像を示すこと。また、参加市町村に対する支援の在り方について検討すること。
6. 子育てファミリー応援事業については、当事者目線と物価高の現状も踏まえつつ、県民のニーズも多様であることから子育て世帯に対する支援を効果的に行うため、現金給付を検討するとともに支給額の増額を検討すること。
7. 保育人材の確保に向けて、月例給与に対する県単独の上乗せ補助を検討すること。また、奨学金返済支援等を拡充すること。
8. 乳幼児医療費助成制度について、子育て世帯の経済的負担軽減、市町村の財政的負担軽減の観点から、助成対象年齢の引き上げと所得制限の撤廃について検討すること。
9. 埼玉県コバトン健康マイレージ事業については、医療費抑制効果と健康寿命の延伸について、調査及び検証結果を明らかにした上で、市町村移管を行うとともに経過を把握すること。
10. 埼玉県物産観光協会(DMO)の職員採用にあたり、県は世界に通用する取組強化のため、知見と実績を有する人物を採用できるよう支援するとともに、能力が発揮できる環境を整えること。

令和5年2月定例会

## 環境農林委員会における 審査内容を報告します。

### 環境部関係

未来を見据えた社会基盤の創造

- ・埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進
- ・縁げる力の向上

地球環境に優しい社会づくり

- ・脱炭素社会の実現に向けた中小企業や家庭への支援
- ・気候変動対策の推進
- ・環境分野における埼玉版 SDGs の推進

資源の有効活用と廃棄物の適正処理の推進

- ・循環型社会づくりの推進と廃棄物の不法投棄対策の強化

公害のない安全な地域環境の確保

- ・安全な大気環境・水環境や身近な生活環境の保全

恵み豊かな川との共生

- ・合併処理浄化槽への転換推進
- ・SAITAMA リバーサポーターズプロジェクトの推進

身近な緑の保全と創出

生物多様性の保全



### 農林部関係

多様な担い手の育成及び確保

・新規就農総合支援事業

優良農地の確保及び有効利用

・農地中間管理事業の推進

生産基盤の整備

・農業生産基盤の整備・森林・林業基盤の整備

農林水産物の安定供給

- ・県産農産物販売促進事業・S-GAP の取組拡大
- ・水田フル活用支援事業・県産麦大豆増産体制整備事業
- ・県産花き生産持続支援事業・県産木材活用住宅等支援事業
- ・県産木材需要拡大事業・輸入木材に頼らない県産木材供給体制促進事業

イノベーション ・スマート農業の推進

- ・施設園芸パイオニア技術推進事業・農林水産試験研究の推進

災害等のリスク対応

- ・特定家畜伝染病防疫体制の強化事業
- ・家畜保健衛生所機能強化事業

農林水産業を核とした活力ある地域づくり

- ・全国植樹祭開催事業



## 令和5年度 埼玉県浦和競馬組合 一般会計当初予算 総額816億1,948万1千円を計上



議長を務めさせていただいた埼玉県浦和競馬組合議会の議員定数は8名（埼玉県議会選出5人、さいたま市議会選出3人）で、管理者は大野元裕県知事となります

# 令和5年度 深谷市の 県土整備予算



河川の整備・河道掘削を行います



河川を改修します



河川を改修します



落橋防止のため橋りょうを整備します（針ヶ谷岡線）



道路を整備改築します



自転車歩行者道の整備を行います



砂防施設を整備します



河川を改修します



傷んだ道路を舗装します

傷んだ

各地域でのお困りごとご要望をお聞かせください。

# 夢のある県北地域へ!

2023 (令和5年)4月

## 深谷版

**委託**  
用地補償

上武大橋 伊勢崎深谷線

1

橋りょう架換整備を行います

**用地補償**

本庄妻沼線

8

狭い道路を拡張整備します  
(本庄妻沼線)

**工事**  
委託

清水川排水機場

23 25 26

排水機場等の維持や修繕を行います  
(清水川排水機場)

**工事**

唐沢川 (上敷免)

C

堤防を強くする工事をします (唐沢川)

**委託**  
用地補償

萱場 寄居岡部深谷線

3

自転車歩行者道を整備します

**委託**  
用地補償

西島 深谷寄居線

6

自転車歩行者道を整備します

**工事**

原郷 原郷熊谷線

19

傷んだ道路を修繕します

**工事**

柴崎中郷歩道橋

A

橋りょう補修塗替え塗装をします  
(深谷東松山線)

**委託**

上原 深谷嵐山線

11

バイパス道路を作ります

**委託**

荒川

20

河川を改修します

**工事**

植松橋 深谷嵐山線

16

橋りょうを(伸縮装置)修繕します

**工事**

本田 熊谷寄居線

4

自転車歩道整備を行います

**用地補償**

畠山 熊谷寄居線

9

道路を拡幅し安全に通行出来る  
道路を改築します

**工事**

黒田歩道橋

14

橋りょうを修繕(塗装)をします

**委託**  
用地補償

本郷 花園本庄線

10

道路を拡幅整備します

**委託**  
工事

黒田 国道140号

2

交差点を整備します

**委託**  
用地補償

武蔵野 深谷寄居線

18

道路を舗装します

■県政に対するご意見・ご要望は



埼玉県議会 自由民主党県政調査事務所

神尾たかよし事務所まで

深谷市野ヶ谷399-1

TEL 048-585-3929  
FAX 048-585-5149

## 一般会計当初予算 令和5年度の 主な事業を 報告します。



一部抜粋

### 社会的課題の解決と経済の両立

#### DXの推進による生産性の向上 .....15億7,445万円

##### ■DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

- 新たな申請基盤の整備・運用(新規)
- 全庁GIS基盤の整備・運用(新規)
- デジタル関連研修の拡充
- ノーコードツールの導入(新規・拡充)等



##### ■インフラ建設管理におけるDXの推進

- インフラデータ活用基盤の整備(新規)
- 端子納品・保管管理システム開発(新規)／等

##### ■3D都市モデル整備によるデータを活用したまちづくりの推進(新規)

##### ■建築・住宅行政手続きのデジタル化

- 要件定義業務(新規) ● 審査項目の整備(新規)等

##### ■税務行政DXの推進

- バックオフィス連携による納税証明書の省略化(新規)
- 税務システム等の更なる機能強化(新規)等



##### ■入札事務のDX推進

- 建設工事等入札資格申請のオンライン化のためのシステム改修(新規)
- 電子入札共同システムの再開発(新規)等

##### ■デジタル技術を活用した県民の利便性の向上

- キャッシュレス収納の環境整備(新規)
- 立会人型電子契約サービスの導入(新規)等



##### ■県内中小企業のDX推進

- 埼玉県DX推進支援ネットワークの機能強化(拡充)
- 優れたDXの取組の表彰・横展開(新規)等

#### 輝き続ける人材の育成・確保 .....2億3,307.3万円

##### ■産業人材の育成

- AI-Iot関連の応用講座の新設(新規)
- AI-Iot関連の基礎講座の充実(拡充)等

##### ■教科等横断的な学びの推進

- 教科等横断型の教育課程の検討・実践(新規)等

##### ■医師確保対策の推進

- 特設WEBサイトの構築(新規)等



##### ■保育士の確保・定着と保育の質の向上に向けた総合的取り組みの推進

- 奨学金返済支援制度の創設(新規)等

##### ■放課後児童クラブの充実

- 保育士育成校へのアプローチ(新規)等



## 新型コロナウイルス感染症の拡大防止

### 新型コロナウイルス感染症対策 .....1,371億8,479.8万円

#### ■新型コロナウイルス感染症への対応

- 高齢者支援型臨時施設の確保・運営(拡充)等

#### ■新型コロナウイルスワクチン接種の推進

- ワクチンバスの活用(新規)等



#### ■福祉施設における感染拡大防止対策への支援等の実施

- 介護施設等における感染拡大防止対策事業
- 放課後児童クラブ等に係る新型コロナウイルス感染対策事業
- 新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス継続支援事業
- 高齢者施設リリーフナース事業
- 感染症り患ケアラー支援対策事業他



## 「日本一暮らしやすい埼玉」実現への加速

### ■防災関連公共事業の推進 .....124億8,364.7万円

- 埼玉版流域治水対策の継続と深化
- ドローンを活用した道路路面点検の実施

### ■交通安全対策の推進 .....29億5,591.2万円

- 通学路グリーンスポットの整備
- 市道や自転車通行空間の整備
- 歩道分離式信号機の整備等



### ■子育て支援の充実 .....24億3,013.6万円

- 安心して出産・子育てのできる相談支援と経済的支援の一体的実施
- 様々な子育て家庭のニーズに対応する支援等



### ■多様なニーズに応じた教育の推進 .....26億5,463万円

- いじめ・不登校等に対応するスクールカウンセラーの拡充
- 特別支援学校の設置等

### ■生涯を通じた健康の確保 .....3億6,374.7万円

- 民間アプリを活用した新たな健康増進計画の導入等

### ■障害児・者の自立・生活支援 .....1億6,104万円

- 医療的ケア自動支援体制の強化
- パーキングパーミット制度の導入等



### ■県内中小企業等に対する支援 .....111億8,138.5万円

- 資金繰りへの支援
- 埼玉県中小企業制度融資総融資枠3,600億円の確保
- ゼロゼロ融資の借換需要に対応

### ■県産木材の利用拡大 .....1億496万円

- 県産木材を利用した民間住宅の拡大
- 供給・流通体制の拡充等





深谷市  
本田地区

# 荒川右岸環境整備 荒川水害対策報告会が開催されました。



川本・本田地区荒川植松橋下流右岸（本田地区）の河川敷内樹木の伐採除根工事等が完了し、荒川水害対策報告会が開催されました。

活動経緯は次の通りです。

○陳情書提出 令和元年11月27日

- ・埼玉県知事宛
- ・埼玉県議会議長宛

○陳情内容

- (1) 荒川右岸（植松橋下流）樹木伐採
- (2) 本田坂下地区中洲の堆積土砂撤去  
(令和元年台風19号により堆積)

※河川管理者は (1) 埼玉県、(2) 国土交通省（一部県管理）

○陳情の成果

- (1) 荒川右岸樹木伐採 (埼玉県熊谷県土整備事務所)
  - ・第1期工事 令和2年12月～令和3年12月完了
  - ・第2期工事 令和3年10月～令和4年3月完了
- (2) 本田地区中洲堆積土砂撤去 (国土交通省 荒川上流河川事務所)

## 【樹木伐採工事の概略】

- ・総工事費 180,845,200円
- ・工期 令和2年9月28日～令和5年3月
- ・伐採総本数 890本
  - 令和2年度・・・伐採本数 151本
  - 令和3年度・・・伐採本数 605本
  - 令和4年度・・・伐採本数 134本
  - 令和5年度・・・
- ・樹木の種類 シロ、ヤナギ、クミ、ケヤキなど

・導水路の堆積土砂撤去工事 令和3年2月～2月末  
過去掘削したエリアの再掘削が行われた（範囲、深さ、部分的）

・水位計・監視カメラ設置 令和3年2月  
（荒川・吉野川の合流地点に危機管理型水位計、監視カメラ設置）

# 国土交通大臣へ要望書を提出!

## 要 望 書

国土交通大臣 齊藤 鉄夫 様

一級河川荒川は昔から深谷市本田地区において流れが大きく右岸側に攻め寄せており、台風等による増水時に水量が急激に増えて土手を越えて流れ出し、また荒川本流と吉野川から流れ込む濁流が合流する地点で渦巻現象を起こし、その勢いで土手を深く浸食する等の被害が現実にも過去数度発生しており、今までは辛うじて事なきを得ていたものの、私たち地域住民は今後いつ甚大な被害が発生するか不安を拭い去れない状況です。

このような状態をそのまま放置することは出来ませんので、地域住民が一丸となって令和元年から国に対し、中洲に堆積した砂利を取り除く等して底面を深くして、荒川の流れが坂下方面に向かわないように整備して頂くよう、強く要望してまいりました。

お陰様をもちまして、私たちの願いは、国土交通省関東地方整備局長様の深いご理解を頂き、令和4年から当該地区において既設水路の整正、水路呑口部の拡幅、水路周辺の樹木の伐採工事を実施して頂き、これまで以上に洪水の流れを良くするとともに右岸への洪水の集中を軽減させることが出来るようになったとのことであります。

しかしながら、この対策では、令和元年の台風19号のような過去に例を見ないような大洪水が発生した時には到底対応できるものでなく、依然として住民の不安を解消するに至っておりません。

つきましては、今後国において荒川流域全体の洪水対策事業を計画してゆく中で、私たちが居住する植松橋から押切橋までの3キロの右岸地域においては、堤防の嵩上げ若しくは二重堤防の設置など抜本的な洪水対策を検討して頂きますようお願いする次第です。

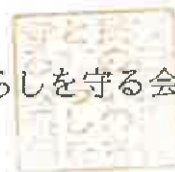
令和5年9月8日

矢倉参議院議員及び神尾高善埼玉県議と、荒川上流河川改修につき、齊藤国交大臣へ要望書を提出いたしました。

本田地区付近の荒川が大きく蛇行することによる近隣の不安を伝え、長期的視野にたった堤防強化などを要望しました。大臣からは着実に進めていくと力強いお答えがありました。

本田地区住民のいのちと暮らしを守る会

会長 長嶋 克公



署名賛同者

本田第一自治会・本田第二自治会・本田中央自治会・  
本田第四自治会 合計四七七名



各地域でのお困りごと御要望をお寄せください

連絡先 深谷市針ヶ谷399-1 TEL 048-585-3929

Facebook (フェイスブック) で情報発信中!



かみお

# 神尾たかよし NEWS

## 活動レポート

令和6年  
1月20日  
97号

## 県政報告

自由民主党埼玉県支部連合会 総務会長

令和元年度 埼玉県議会議員 (第122代)

予算特別委員会 委員長

●常任委員会/産業労働企画常任委員会

●特別委員会/自然再生・循環社会対策特別委員会

令和5年度  
所属委員会

埼玉県議会自由民主党北第3区事務所 神尾たかよし事務所



大野埼玉県知事 小林熊谷市長

2023 彩の国食と農林業ドリームフェスタ

熊谷  
スポーツ  
運動公園

### 令和6年能登半島地震で被災された皆さまに 心よりお見舞い申し上げます

県議会12月定例会は12月4日から22日の日程で開催され、物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するための、「国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく補正予算【第5号】」などが議決されました。

また、私が会長として発足された「県庁舎の県北部地域への整備を求める議員連盟」では、これまでの固定観念にとらわれない新しい発想で、県庁舎を県北に整備させるため、中心的な役割も果たしてまいります。

今後も、時代の変化に即応できる政策に取り組む事で、常に県民の側に立った県政を行ってまいります。

皆様の更なるご指導・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

令和六年 一月吉日

議会仕事始めの1月5日、自民党県連青年局を中心として「能登半島地震被災地への救援募金活動」を実施しました。

浦和駅西口と自民党控室で、皆様から 395,516 円お預かりしました。自民党県連を通じて早急に被災地へお届けします。ご協力、本当にありがとうございました。

## 補正予算【第5号】の主な内容

(1) 物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援 90億8,017万6千円

### ① L P ガスを使用する一般消費者等に対する支援

..... 31億8,743万7千円

L P ガス料金の高騰による一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、価格高騰の影響分の一部を補助する。〈繰越明許費の設定〉

### ② 子供の進学等への支援

..... 1,171万5千円

経済的課題を抱えるひとり親家庭等の子育て世帯について、子供の進学に向けたチャレンジを後押しするため、大学等の受験料や中学・高校3年生の模試費用などの支援を行う市町村に対して補助する。

### ③ 福祉施設、医療施設等に対する支援

36億148万4千円

光熱費等の高騰の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、病院、一般診療所、分娩取扱助産所、施術所、私立学校、卸売市場、園芸施設等に対し補助する。

### ④ トラック運送事業者に対する支援

..... 23億2,800万円

燃料価格の高騰の影響を緩和するため、運送事業者に対し補助する。〈繰越明許費の設定〉

### ⑤ 地域公共交通事業者に対する支援

..... 1億2,900万円

燃料価格の高騰の影響を緩和し運行継続を支援するため、乗合バス及びタクシー事業者に対し補助する。

### ⑥ 畜産農家に対する支援

..... 5億1,335万円

配合飼料価格のうち製造及び流通コストの上昇分の影響を緩和するため、畜産農家に対し補助する。

### ⑦ 県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減

3億489万4千円

県産農産物の取扱量の増加及び県民の家計負担の軽減を図るため、量販店等が行う販売促進キャンペーンに対し補助する。



(2) 物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援 21億6,517万6千円

### ① 中小企業等における原材料の転換等の支援

..... 5億1,842万6千円

原材料価格の高騰を踏まえ、原材料の転換や使用量削減による経営体質改善を更に促すため、専門家や認定支援機関の助言に基づき中小企業等が実施する設備投資や製品開発等に要する経費を補助する。〈繰越明許費の設定〉

### ② 中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援

..... 14億円

中小企業等におけるエネルギー使用量及びCO2排出量の削減による体質改善を更に促すため、空調設備・ボイラー等の更新及び蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備等の導入経費を補助する。〈繰越明許費の設定〉

### ③ 施設園芸農家の省エネ転換への支援

2億4,675万円

燃料価格の高騰の影響を受けにくい省エネ型施設園芸への転換を促進するため、施設園芸農家に対して、ヒートポンプなどの省エネ機器や資材の導入経費を補助する。〈繰越明許費の設定〉

### (3) その他

2億5,180万円

### ① 農業収益力向上への支援

..... 2億1,000万円

競争力のある園芸作物産地を形成するため、収益力向上に計画的に取り組む農業者に対して、生産技術高度化のための施設整備に要する経費を補助する。〈繰越明許費の設定〉

### ② 障害児のプライバシー保護や支援体制の整備

..... 4,180万円



## 県北の力

# 神尾たかよしは、皆様のご要望を確実に応えます。

各地域にお住まいの皆さまからご相談やご要望などをいただき、  
県の関係機関等と協議の上、対応させていただいた事案の  
ごく一部を経過報告としてご紹介いたします。

関係地権者の方々をはじめ、ご協力いただいた  
皆さまには改めて感謝申し上げます。

ご要望の  
中から一部を  
抜粋してご  
報告します。



### 美里町 甘粕

県道本庄寄居線（歩道整備）



県道本庄寄居線と交差する八高線の第一本庄街道踏切道の歩道整備が完了しました。

### 美里町 円良田

県道広木折原線（道路改良）



美里方面より円良田湖（寄居方向）をのぞむ。



美里町広木地区の皆様より要望をいただいていた県道広木折原線（円良田湖）の拡幅工事が本格化しています。この道路は美里町と寄居町を繋ぐ地域の主要な道路ですが、

円良田湖周辺は狭隘で大型車の通行が困難な状況でした。一日も早く拡幅整備事業が進みますよう全力で取り組んでまいります。

### 深谷市 山河

県道針ヶ谷岡線（自歩道整備）



県道針ヶ谷岡線（山河地内）誰もが安心安全に通行できる自転車歩道を着々と整備しています。

### 深谷市 武蔵野

県道花園本庄線（道路改良）



県道花園本庄線（武蔵野工区）狭く危険な道路を早急に整備してまいります。

### 深谷市 萱場

県道寄居岡部深谷線（自歩道整備）



県道寄居岡部深谷線（成徳高校東交差点から北側）の片側歩道整備（歩道設計・測量）を着手しました。

### 深谷市 本田

荒川河川掘削・樹木伐採（河川整備）



本田地区の皆様より荒川洪水対策（河川樹木伐採・堆積土砂撤去等）の要望をいただき、着々と進展させています。

### 深谷市 上原

県道深谷嵐山線（道路改良）



県道深谷嵐山線バイパス整備の早期完成に向け取り組んでまいります。

### 深谷市 高島

県道本庄妻沼線（道路改良）



地元の皆様より要望をいただいている県道本庄妻沼線（高島工区）改築工事を行います。

### 寄居町 秋山

県道坂本寄居線（歩道整備）



県道坂本寄居線（秋山工区）令和6年3月までに、延長60mを完成予定しています。

### 寄居町 立原

県道坂本寄居線（道路改良）



県道坂本寄居線（立原工区）令和6年3月までに用地測量行う予定です。

### 寄居町 鉢形

県道坂本寄居線（道路改良）



県道坂本寄居線（鉢形工区）誰もが安全安心に通行できる道路を作ってまいります。



# かみお 神尾たかよし NEWS

令和6年  
3月31日

98号

## 県政報告

自由民主党埼玉県支部連合会 総務会長

令和元年度 埼玉県議会議員 (第122代)

令和5年度  
所属委員会  
● 常任委員会 / 警察危機管理防災常任委員会  
● 特別委員会 / 危機管理・大規模災害対策特別委員会



県議会 2月定例会

(2024年2月20日～3月27日)

37日間開催

令和6年度一般会計予算

# 2兆1,197億4,400万円を議決

## 課題に真摯に挑戦する未来を切り拓く施策として

1月1日の能登半島地震で、お亡くなりになられた方々の御冥福をお祈りすると共に、被災された全ての方々にお見舞い申し上げます。

県議会2月定例会(2月20日～3月27日)は、令和6年度一般会計当初予算(案)2兆1,197億4,400万円等を議決しました。

埼玉県は今、人口減少・超少子高齢化社会の到来、そして激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応という2つの大きな課題に直面しています。また、社会の在り方が変化し、多種多様な価値観が広がっている中、県民全ての人々が活躍でき、安心して暮らせる社会の実現が、一層強く求められています。

埼玉県議会議員

神尾高善



## 令和6年度 当初予算

一般会計 **2兆1,197億4,400万円** 前年度比 ▲4.1%

(全会計合計 **3兆5,545億2,912万4千万円** ▲2.8%)

同時提案 13か月予算による防災・減災、国土強靱化等の推進(令和5年度2月補正)

一般会計 **319億5,822万円**

## 令和6年度の主な施策 (概要)

内容は一部抜粋しています。

### 歴史的課題への挑戦 1

### 人口減少・超少子高齢化社会への対応



更なるDXの推進による県民サービスと生産性の向上.....9億1,168万円

持続可能なまちづくりと経済成長の実現

.....26億4,889万円

■埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進事業

.....3億4,945万円

■埼玉版スーパー・シティプロジェクト市町村事業と連動して実施する県事業の推進事業

● スーパー・シティまちづくり支援県道整備事業

■「渋沢栄一起業家サロン(仮称)イノベーション創出支援事業

.....1億9,436万円

■「SAITAMAロボテックセンター(仮称)」の整備

● 整備事業(3か年継続事業第1年次).....7億2,813万円

● 農大跡地活用等推進事業.....1億1,408万円

■サーキュラーエコノミーの推進

あんしん しあわせ たのしい こども支援の充実

.....45億7,931万円

■子育て世帯の医療費負担の軽減・こども医療費助成

.....37億6,910万円

● 保育士研修等事業(うち、保育補助者雇上強化事業).....2億9,500万円

■児童虐待防止対策の強化

● 一時保護所環境改善・機能強化推進事業.....1億453万円

### 歴史的課題への挑戦 2

### 激甚化・頻発化する自然災害と新たな危機への強固な備え

災害対応力の底上げと自然災害・新たな感染症への備え

.....131億8,982万円

■埼玉版流域治水対策の推進.....123億2,399万円

■新たな感染症への備え・新興感染症対策事業費

.....7億5,072万円

# 元気な埼玉。夢のある県北地域へ!

## 令和6年度 深谷市・寄居町・美里町

皆さんの要望を予算として確保しました。



美里町阿部志 熊谷児玉線  
傷んだ舗装を修繕します



美里町阿部志 本庄寄居線  
傷んだ舗装を修繕します



花面本庄線 検沢通り  
道路を改築し拡幅します



藤治川  
河川を改修します



美里町志戸川  
河川を改修します



美里町甘粕 本庄寄居線  
傷んだ舗装を修繕します



志戸川  
河川を改修します



武蔵野 花園本庄線  
傷んだ舗装を修繕します



美里町湯本川 砂防維持修繕  
砂防を維持するため護岸を修繕します



美里町天神川  
河川を改修します



美里町岩保 本庄寄居線  
安全に通行できる道路を作ります



美里町岩保 新田尻  
傷んだ舗装を修繕します



美里町湯本川 砂防維持修繕  
砂防を維持するため護岸を修繕します



美里町岩保 国道254号  
道路環境を整備します



美里町岩保 本庄寄居線  
安全に通行できる道路を作ります



美里町岩保 新田尻  
傷んだ舗装を修繕します



美里町戸良田 広木折原線  
道路環境を整備します



寄居町 広木折原線  
道路環境を整備します



美里町岩保 本庄寄居線  
安全に通行できる道路を作ります



美里町岩保 新田尻  
傷んだ舗装を修繕します



寄居町末野 国道140号  
安全に通行できる道路を作ります



寄居町末野 国道140号  
安全に通行できる道路を作ります



寄居町折原 坂本寄居線  
安全に通行できる道路に改築します



寄居町 荒川  
河川を改修します



寄居町宮家口 国道140号  
傷んだ橋りょうを修繕します



寄居町 少林寺川  
洪流を保全し砂防を維持します



寄居町折原 坂本寄居線  
安全に通行できる道路に改築します



寄居町 荒川  
河川を改修します



各地域でのお困りごとご要望をお聞かせください。

**工事** 福川 19

**委託** 上手計 本庄妻沼線 12

**委託** 本庄妻沼線 78

傷んだ道路を修繕します

**委託** 共栄橋 伊勢崎深谷線 16

**工事** 清水川 19

耐震工事をします

**工事** 唐沢川 E

**工事** 小山川 20

護岸工事をします

水辺の改修をします

**委託** 東通り瓦屋根 深谷東松山橋 B

**工事** 原郷 井沢深谷線 11

橋りょうを修繕します

橋りょうを修繕します

傷んだ道路を舗装します

**委託** 深谷嵐山線 3

**工事** 道路を改築します 6

**工事** 鳥山 熊谷寄居線 13

**工事** 今市橋 本出小川線 35

傷んだ舗装を修繕します

傷んだ橋りょうを修繕します

**工事** 今市橋 本出小川線 39

傷んだ橋りょうを修繕します

**工事** 深谷水辺公園 140

傷んだ橋りょうを修繕します

**工事** 新居町土橋 寄居町寄居線 36

橋りょうを修繕します

**委託** 花園橋 熊谷寄居線 40 G

**工事** 寄居町寄居線 24

橋りょうを修繕します

自転車歩行者道を整備します

**工事** 寄居町 赤川 44

**委託** 寄居町赤土橋 熊谷寄居線 38

河川の改修をします

傷んだ橋りょうを修繕します

安全に通行できる道路に改築します

**工事** 寄居町 飯能寄居線 33

**工事** 寄居町 飯能寄居線 32

電線地中化の整備をします

傷んだ舗装を修繕します

**委託** 寄居町 飯能寄居線 23

**委託** 寄居町 飯能寄居線 42

自転車歩行者道を整備します

砂防を維持します

**工事** 寄居町 飯能寄居線 37

橋りょうの修繕をします

## 予算特別委員長として県予算を総合的に審議

### 部局別質疑 3月11日~15日 (5日間)

- バックキャストによる予算化の手法【企財】
- 県庁舎の再整備【総務】
- 埋立跡地を活用した資源循環モデル事業【環境】
- 待機児童解消【福祉】
- SAITAMA ロボテクスセンターの整備【産労】
- 地域枠奨学金の拡充【保健】
- 県営公園づくり事業【都市】
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置【教育】
- ドローンを活用した情報【危機】
- eスポーツの推進
- 全国植樹祭の機運醸成の取組
- 直轄道路事業との連携
- 下水道管の老朽化対策
- 交通安全施設の整備



### 総括質疑 3月19日

- 地下鉄7号線の延伸
- 県庁舎の再整備
- SAITAMA ロボテクスセンターの整備
- バーチャルユースセンター事業
- 学校における働き方改革
- 観光施策
- 新たな感染症への備え
- AYA 世代がん患者への支援
- 順天堂大学附属病院の整備
- いじめ・不登校対策
- 多文化共生社会の実現に向けて
- 人口減少・超少子高齢化社会への対応
- 経済・物価高騰に対して



### 附帯決議

『第1号議案 令和6年度埼玉県一般会計予算』について、事業の執行方法に関して、以下の適切な対応を求めるものである。

- 1、地下鉄7号線について、令和6年度は特に延伸への大事な一年として捉え、さいたま市との強力な伴走体制の構築に努めること。
- 2、教育施策について、県立高校における職業人材教育の充実、それに伴う新たな専門学科の創設、中高一貫教育校と国際バカロレア校の設置等、県民ニーズに応えるために更なる検討を行うこと。
- 3、渋沢栄一起業家サロン(仮称)とSAITAMAロボテクスセンター(仮称)の連携を図るとともに、国のスタートアップ・エコシステム拠点都市への参加を見据えた事業の進捗を図ること。



下記の附帯決議を付したうえで、4月1日より令和6年度埼玉県政がスタートいたします。

- 4、バーチャルユースセンター(仮称)については、既存のユースセンターの知見を生かしながら運営し、リアルなユースセンター創設に向けて、市町村と協議すること。
- 5、子どもの育成等や、福祉介護に携わる保育士・幼稚園教諭・児童養護施設職員・介護士・看護師等の人材流出と人材不足を補うために早急に県単独で、更なる処遇改善を講じること。
- 6、高次脳機能障害者への支援について、『精神障害にも対応した地域包括ケアシステム』にとどまらず、医療と福祉の連携の観点からも『高次脳機能障害及びその関連障害に対する地域支援ネットワーク構築促進事業』を活用し、圏域ごとに診断できる拠点病院を指定し、支援を強化する



※附帯決議とは? …… 提出された案件を可決する際、意見として付する決議。法律的な効果ではなく、政治的に尊重されるべきものとされています。

## 埼玉県議としてこのハード事業に注力します。

4月8日の埼玉建設新聞に掲載されます。

### 神尾高善議員



### 県庁舎を県北部地域に整備!

県庁舎の北部地域への整備を求める議員連盟が超党派でつられており、会長を務めさせていただいている。当初は26人だったが、メンバーも増えて、現在は40人以上になった。

埼玉のシンボルとなる庁舎を建て、県の南北格差を是正する。県北の人口を減らさないようにする努力が必要。

県庁建て替えの議論、検討が進んでいるが、2024年度中に、まずは建設場所、現地建て替えありきではない。執行部の考えと、私たち議員の考えとをぶつけて、県民の将来のため

に、一番良い選択をする。

交通の利便性も重要。例えば東京から来る場合に、「浦和よりも遠くはなったが、移動時間は短くなった」というようにしたい。東西のラインについては秩父鉄道がある。

コロナ禍を経て、働き方が変化した。今も多くの県職員はリモートワーク利用している。子育てとの両立、支援という意味でも、非常に便利になってきている。そうした中でちょうど、県庁建て替えの時期になった。将来を見据えた良い庁舎にしなければならない。

# 知っとく、なっとく 埼玉県政

埼玉県議会議員 木下博信が、  
県政を身近にわかりやすくお伝えする県政レポート

第24号 2024  
Jan

発行 埼玉県議会 自由民主党議員団  
木下博信政務活動事務所  
〒340-0017 草加市吉町 5-9-52  
TEL 048-924-8011 / FAX 048-922-9645

## 1週間分の災害備蓄を！

- 県庁のデジタル化の状況
- 自由民主党県議団の構成
- 思いやり駐車場制度

埼玉県議会議員

# 木下博信

きのした

ひろのぶ

県政レポート

## 埼玉県思いやり駐車場制度がスタート

令和5年2月県議会において、パーキング・パーミット制度（思いやり駐車場）を導入するため、自由民主党県議団が提案し、「埼玉県福祉のまちづくり条例の改正」が成立しました。

この改正は、「車椅子使用者用駐車区画」（幅員3.5m以上）や「優先駐車区画」（幅員3.5m未満）を「必要な人が使える」ように、障害があるなど歩行が困難と認められる方に「利用証」を交付し、公共施設や商業施設などに設置されている駐車区

画を、適正に利用できるようにするためのものです。車のルームミラーなどに利用証を掲示して該当の駐車区画に駐車することによって、対象者の利用であることがわかりやすくなり、安心して外出できるようになります。

利用証を掲示しないことによる罰則はありませんが、必要とする人がより安心して利用いただけるよう、ぜひ皆様のご協力をお願いいたします。



### 事務所への訪問・相談も歓迎です

政務活動事務所での相談も、させていただきます。平日の10時から16時半までの時間帯になりますが、何かございましたら、お気軽にご相談ください。私は、事務所に不在なことも多いので、事前にご連絡のうえ、お越しいただけると助かります。

埼玉県議会議員 **木下博信** 自由民主党議員団  
政務活動事務所  
〒340-0017 草加市吉町 5-9-52  
Tel: 048-924-8011 Fax: 048-922-9645  
e-mail h\_kino@icloud.com

### 木下博信 Profile



昭和39年(1964年)生まれ。氷川幼稚園、高砂小、瀬崎中、春日部高校を経て、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。平成5年(1993年)草加市議会議員初当選。以後、市議を8年、市長を9年勤め、平成27年(2015年)4月より県議会議員。

2001年パリタカー ルラリーを二輪で完走。  
2013年ゴビデザートマラソン(200km)完走。  
2018年アイアンマン(226kmトライアスロン)完走。

### 始発終電・県政報告・懇談会等のお知らせはこちらから

埼玉県議会議員 木下博信  
公式LINEページ



埼玉県議会議員 木下博信  
FaceBookページ



木下博信  
Twitter



表紙の写真 昨年11月に行われた高砂小学校での避難所運営訓練。市内の各小中学校で町会の皆さんを中心に地域の皆さんの力で実施されています。皆さんの地域で開催される際には、ぜひ参加しましょう。災害の前に備えておくことが大切です。

# 災害対策の再確認を

令和6年1月1日の午後4時10分ごろ、能登半島で震度7の地震が発生しました。

行政の対応力が最も弱い、元日の夕方というタイミング。しかも、山地が多い半島部での被災という前例のない事態のため、被害状況の把握が難しく、初動の段階で予想外の時間がかかり、救助・避難所の開設や支援などが遅れてしまいました。

何とか支援体制も整い、全国からの様々な支援が現場に届き、2次避難も進むようになってきました。埼玉県も草加市も、現地への支援を継続しながら、同時に自分たちの災害対策の見直しを進めていく必要があります。明日にでも、関東が震災に見舞われる可能性もあるからです。

大切なのは、県や市だけでなく、一人一人が災害備蓄を確実に行うことです。

## 一週間分の備蓄を

草加市の避難所の備蓄品は、年々見直され、増強されています。そして、地域の皆さんが避難所運営の訓練を重ねてくださっています。

このため、草加市の避難所は、他市

に比べて迅速に立ち上がり運営されるはずですが、

しかし、災害状況によっては、避難所の収容能力が限界に達することもあり得ます。



高砂小での訓練時の備品の使用・確認

・食料（レトルト、缶詰等）  
加えて  
・手袋 ライト 携帯充電器 電池  
防寒シート等々  
可能であれば  
・キャンプ生活対応可能な様々な道具  
なども役立ちます。

## 県も市も必要な見直し

埼玉県では、国と知事会との連携をもとに、県としての直接支援だけでなく、市町村から被災地への支援の調整も行っています。

全国の市町村が、個々に支援をすることにより、支援が偏ったり途絶えたりすることを防ぐために、過去の経験から確立された方式です。

草加市からも、県での調整に基づき、順次、行政職員、消防職員、市立病院職員（D・M・A・T）が被災地に派遣されています。もちろん、市同士の災害援助協定に基づいた直接派遣もあります。まだまだ緊急支援の時期ですが、今後さらに復興支援へと進んでいきます。

こうして派遣された職員は、被災地支援だけでなく、現場の課題と経験を

持ち帰って活かしていく役割もあります。被災現場を支援しつつ、自らの災害対応をアップデートしていくことが重要なのです。

正月三が日に発生した場合、初動の立ち上がりに時間を要することは既に明確になりました。深夜や通常の休日に被災した場合の参集体制は確立され、訓練も実施されていますが、**正月三が日に発生した場合の対策は、国も県も市も、再検討しなければなりません。**

皆さんに備えを求める以上、行政の災害対策をさらに向上させることは当然であり、自民党県議団の仲間と共に議論し、充実させていきます。

## 県庁のDX推進

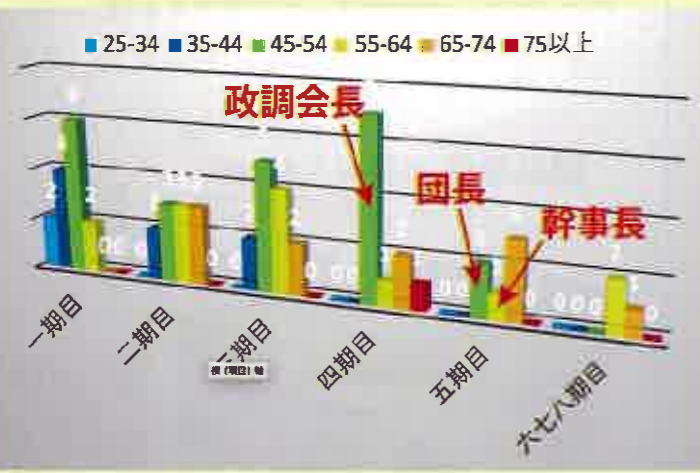
私は、令和4年3月定例会議の本会議で、「単なるデジタル化にとどまらず、県庁内の事務処理が効率的になり、県民負担を減らすことが、DX化を進めるにあたって重要」であるとして、その留意点を提案しました。

提案した事項がどのように進んでいるのか。先の12月定例会の地方創生・行政改革特別委員会において、県庁のDX化推進状況と今後の方向性についての審議の中で、以下を確認しました。

## 自民党県議団の構成

### 年齢は全年齢に分布

昨年の虐待禁止条例改正の取り下げに関し、市内のイベントや会合で、様々なご意見を聞かせていただきました。その中で、自由民主党の県議団は、高齢の男性が多数を占めて主導権を持っている、とほとんどの方が認識していることがわかりました。



前回の本紙でも、若いメンバーが多いということをお伝えさせていただきましたが、改めて、その年齢構成をグラフ化してお伝えさせていただきます。

若ければ良い、というわけではありません。人によって判断はそれぞれあるうかと思いますが、県議会として考えると全年齢的に適度に分散している年齢構成ではないかと思えます。

### 男女比はアンバランス

一方で、性別で見ると、現在58名中、女性議員が一期目（当選1回）、二期目、三期目に各1名の3名しか在籍していません。これは明らかにアンバランスです。自由民主党埼玉支部連合会としては、意図的に男性を議員に送り込んでいるわけはありませんが、それぞれの選挙区で選ばれてきている結果だから仕方がないこと、とは思えません。

他党の方が女性議員の割合が高いことを考えると、社会的もしくは政治的に、女性が県議会議員に立候補しにくい何らかの要因がある可能性があります。

その「可能性がある」という視点から、岡田静佳副議長が、要因を調査分析して、女性の県議会議員が立候補しやすい環境を見出すという取り組みを始めています。団のすべての議員の協力を得ながら調査し、研究を進めていく考えですが、私も当初からその考えに賛同し協力をさせていただいています。

これから出てくる新人候補は女性でなければダメだ、ということではありません。しかし、結果として55人中3人というのは、放置しておいて良い状況とは思えません。年齢構成がこの20〜30年で幅広い分布に変化して現在のバランスになっていることを考えると、男女比も同じように変化させていくのは早いです。その変化を生み出していくために、いま為すべきことに取り組んでいきます。

書類をデジタル化することで、年間約7億7千万円が削減できました（効率化による人件費は含まず）。

そして、そこにとどまらずRPA（書類の読み込み自動処理など）を活用して、46業務で5万5千5百時間が削減できていました。申請のオンライン化も77%まで進んできています。

また、昨年登場した生成AIという新しい技術を、講習を受けてテスト合格した県職員（現在1050人）がセキュリティの高いシステム環境内で活用して、業務効率化に活かしています。

今後は、スマホからの申請も可能になるよう添付書類の見直しを進め、ノーコードツール（プログラミング知識のない職員でも作成できるアプリ）を活用して業務を効率化するなど、県民の利便性を高めつつ、庁内業務の無駄を省いていく取り組みも予定されています。

一方で、市町村のDX化に関しては、部分的支援にとどまっている現実も明確になりました。市町村の取り組みが、それぞれ個別に行われて県民に負担をかけてしまうことがないよう、県が主導して市町村に共通する事務のDX化を進めるべきであることを指摘し、その対応を求めました。

今後も、県民がそのメリットを実感できるDX化となるよう注視し、随時提言していきます。



# 知っとく、なっとく 埼玉県政

埼玉県議会議員 木下博信が、  
県政を身近にわかりやすくお伝えする県政レポート

第 **25** 号 Apr 2024

発行 埼玉県議会 自由民主党議員団  
木下博信政務活動事務所  
〒340-0017 草加市吉町 5-9-52  
TEL 048-924-8011 / FAX 048-922-9645

## 新年度予算は2兆1196億円

- 予算特別委員会での指摘
- 中川・綾瀬川緊急治水プロジェクト
- 議会のネット中継

埼玉県議会議員

# 木下博信

県政レポート

きのした

ひろのぶ

## 県議会のネット中継（録画配信）

地方都市では、ケーブルテレビや地方放送局で、議会の中継をしているところがあります。しかし、埼玉県や草加市など都市部では、そのような放送は行われていません（テレビ埼玉で、開会日と閉会日の本会議、本会議質問のダイジェストは、放送されています）。

そのため埼玉県議会の本会議と予算特別委員会は、インターネットで中継をしています。ライブでの配信だけでなく、後日録画での視聴も可能です。ぜひご覧になってください。

### 草加市議会の中継もぜひ

そして、草加市議会では、本会議と予算特別委員会だけでなく、常任委員会での審議も中継されています。

特に2月定例議会に行われる施政方針演説と、各党派からの代表質疑は、市政の課題や全体像が大変わかりやすく集約されていますので、この部分だけでも視聴されてみることをお勧めします。

このように、県議会でも市議会でも、ネットでの中継が行われるようになっていますが、ネット会議中継の初期に率先して導入したため、現在のネット環境からすると使いにくい（古い）仕組みとなっています。

より多くの方にご覧いただき、議会が活性化していくように、今の技術を取り入れて、見やすい、使いやすい議会中継を実現していきます。



※県議会はこちら



※市議会はこちら

### 事務所への訪問・相談も歓迎です

政務活動事務所での相談も、させていただきます。平日の10時から16時半までの時間帯になりますが、何かございましたら、お気軽にご相談ください。

私は、事務所には不在なことも多いので、事前にご連絡のうえ、お越しいただけると助かります。

埼玉県議会議員 **木下博信** 自由民主党議員団  
政務活動事務所  
〒340-0017 草加市吉町 5-9-52  
Tel: 048-924-8011 Fax: 048-922-9645  
e-mail h\_kino@icloud.com

### 木下博信 Profile



昭和39年(1964年)生まれ。氷川幼稚園、高砂小、瀬崎中、春日部高校を経て、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。平成5年(1993年)草加市議会議員初当選。以後、市議を8年、市長を9年勤め、平成27年(2015年)4月より県議会議員。

2001年パリダカールラリーを二輪で完走。  
2013年ゴビデザートマラソン(200km)完走。  
2018年アイアンマン(226kmトライアスロン)完走。

### 始発終電・県政報告・懇談会等のお知らせはこちらから

埼玉県議会議員 木下博信  
公式LINEページ



埼玉県議会議員 木下博信  
FaceBookページ



木下博信  
Twitter



表紙の写真 毎年3月上旬に開催される大数橋ロードレース。一般の10kmをはじめ、車椅子部、草加宿の部1.2km、親子の部1.2kmもあり、県内のみならず、各地から多くの参加者が訪れています。

